2018年（平成30年）
11/8 木
第20841号
日刊（土曜・日曜・祝日休刊）
昭和17年12月28日 第3種郵便物認可

日本海事新聞

THE JAPAN MARITIME DAILY

発行所 日本海事新聞社　本社 〒105－0004 東京都港区新橋5－19－2
©日本海事新聞社 2018

IoT・AI・クラウドアワード

エクサス「ベスト連携賞」受賞

港湾物流向けサービスで

物流情報システムのクラウドサービスなどを手掛けるエクサス（神戸市、杣田良隆社長）は6日、NPO法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアム（ASPIC）の「第12回ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2018」のASP（アプリケーション・サービス・プロバイダー）・SaaS（ソフトウエア・アズ・サービス）部門「社会・業界特化系分野で「ベスト連携賞」を受賞した。

受賞対象は同社の「港湾物流事業者向けeForwarder+NVOCCクラウドサービス」。ASPICによると、NACCS（輸出入・港湾情報処理システム）など他の情報サービスとの連携に優れている点で高い評価を受けた。

同日、都内で開かれた表彰式には杣田社長らが出席。表彰状と表彰盾を授与され、杣田社長は「ユーザーの要望に応えながら、ユーザーと共にサービスを育て上げてきた。受賞を機に、一層安心できるクラウドサービスに仕上げていくとともに、微力ながら港湾物流業界のシステム化に貢献していきたい」と話した。

杣田社長（中央）と市倉哲也シニアSE（右）、栁田陽子さん（左）

今年は同社がASPサービスを開始してから15年を数え、節目の年の受賞となった。

ASPICは国とも連携し、ASP・SaaS・クラウドの普及促進、安全・安心の推進に取り組んでいる。アワードは国内で優秀なクラウドサービスを表彰するもので、総務省などが後援している。